

## (福)あしたか太陽の丘介護職員初任者研修 学則

### (開講目的)

第1条 職業教育として、対人理解や対人援助の視点と理念、業務にあたる上での基本姿勢、基礎的な知識・技術を習得することを目標とする。

### (研修の名称)

第2条 研修の名称は以下のとおりとする。

(福)あしたか太陽の丘介護職員初任者研修

### (研修課程)

第3条 研修課程は以下のとおりとする。

介護職員初任者研修課程(通学)

### (研修会場の所在地)

第4条 研修会場の所在地は、別紙1「(福)あしたか太陽の丘介護職員初任者研修会場一覧表」のとおり。

### (研修期間)

第5条 研修期間はおおむね3か月とする。

### (実習の活用)

第6条 本研修においては、実習は活用しない。

### (講師氏名)

第7条 研修を担当する講師は、別紙2「(福)あしたか太陽の丘介護職員初任者研修講師一覧表」のとおり。

### (遅刻、早退、欠席の取り扱い)

第8条 遅刻及び早退は、別に定める時間割表の該当する時間帯について、いかなる理由であっても欠席とみなす。

### (研修時間数等)

第9条 研修時間数は、別紙3「(福)あしたか太陽の丘介護職員初任者研修カリキュラム表」を最低限基準とし、時間割表及び募集案内等にてその都度定める。

(研修修了の認定方法)

第 10 条 第 9 条に定める研修の全日程及びその内容全てを履修した後、1 時間程度の修了評価を受け、一定以上の評価を得た者を修了者と認める。

2 前項の全ての履修とは、「こころとからだのしくみと生活支援技術」の項目において、介護技術の習得が講師により評価されることを含む。

3 第 1 項の修了評価は、筆記試験により行うこととし、100 点を満点として A(90 点以上)、B(89 点～80 点)、C(79 点～70 点)及び D(70 点未満)の区分で評価する。なお、第 1 項の一定以上の評価とは C 以上の評価であり、D 評価を得た者については、必要に応じて補講を行うとともに、原則としては修了者と認定するに足るまで再評価を行う。

(受講申込手続)

第 11 条 受講申し込み手続きは、以下の手順により行う。

(1) 一般研修の受講申込手続き

開講日の概ね 2 カ月前より受付を初め、随時希望者の選考を行い、1 週間前で締め切る受講料については、開講日当日に持参するものとする。

(2) 委託研修の受講申込手続き

その都度、募集案内において定める。

(受講料等受講に際し必要な額)

第 12 条 受講に必要な費用の額は以下のとおり。

(1) 一般研修の受講に際し必要な費用の額

① 受講料	88,000 円
② テキスト代	5,500 円
③ 傷害・損害保険料	別途自己負担
④ 健康診断費用	別途自己負担
⑤ 補講料	講義及び演習 5,000 円／時間
⑥ その他	訓練上必要なものの購入費用、ただし、受講生本人の所有に帰するものとする。

(2) 委託研修の受講に際し必要な額

その都度、募集案内において定める。

(返金について)

第 13 条 研修開講日以降の返金はしないものとする。

(保険加入)

第 14 条 研修期間においては、全受講生が傷害・損害保険に加入する。

2 これに係る費用の額は、本学則第 12 条の規定によるものとする。

(研修欠席者に対する補講の実施方法)

第 15 条 研修を欠席したもののうち、やむを得ない事情があると認められる者については補講を行うものとする。なお、補講に係る料金は、本学則第 12 条の規定により受講生が負担する。

(使用テキスト等)

第 16 条 研修に使用する教材は次のとおりとする。

中央法規出版発行 介護職員初任者研修テキスト 全文ふりがな付き

(受講取消)

第 17 条 受講生が以下のいずれかに該当すると認められる場合は、事業者の判断により受講を取り消すことができる。ただし、委託研修の場合は委託先と協議をした上での判断とする。

- (1) 学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者
- (2) 研修の秩序と乱し、その他受講生としても本分に反した者
- (3) 受講継続意志のなく、「退校届」を提出した者
- (4) その他、事業者が不適切とみなした者

(退講)

第 18 条 本学則第 17 条により受講を取り消されるに至った者は退講扱いとし、受講者は速やかに、事業者に「退校届」を提出しなければならない。

2 退講前に履修した当該研修については、その受講をすべて無効とする。

(災害時の休校について)

第 19 条 台風、地震等の災害時については、以下のとおりとする。

- (1) 講師が来所できない場合は、休講とし、別の講義日を設けることとする。
  - (2) 自身の安全が脅かされる状況については、各受講生の判断により欠席することとする。
- 但し、その場合は本学則第 15 条に基づく補講を受講することとする。なお、補講に係る料金は、本学則第 12 条の規定により受講生が負担する。

(修了者管理)

第 20 条 事業者は、修了者を静岡県知事に報告するとともに、修了者台帳で永年管理する。

(修了証明書の交付)

第 21 条 事業者は、第 10 条により修了者と認定した者に対して、介護保険法施行令第 3 条第 1 項に定める証明書を交付する。

(修了証明書の再交付)

第 22 条 修了者のうち、修了証明書を破損又は紛失したものは、「(福)あしたか太陽の丘介護職員初任者研修修了証明書再交付申請書」を事業者に提出することで再交付を受けることができる。

(個人情報管理)

第 23 条 事業者は、当該研修における個人情報について厳正に管理を行う。

2 受講生は、研修中に知り得た個人情報等を他に口外しないこととし、その旨を誓約書に記載して事業者に提出する。

(附 則)

1 この学則は、平成 25 年 5 月 29 日から施行する。

2 この学則の一部を改訂し、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。